

9月は防災月間です！

災 害から身を守るためには、普段から災害に対する備えをしておき、危険を感じたら早めに避難するなど、身を守るための行動を自ら起こすことが重要です。

この防災月間を通じて、防災について考えてみましょう。

■問合せ＝危機管理課 ☎(20)3056

もしものときに備えて――。

新型コロナウイルス感染症の終息時期が不透明な現在、「災害」・「感染症」という、2つの脅威に備え、広報さの令和2年7月号と一緒に配布した「感染症拡大を防止するための避難行動」（ピンク色用紙でA3両面刷り）をよく確認しましょう。

また、全国各地で大雨による災害が発生しています。水害に備えて、自分自身がとる避難行動を時系列に沿って計画する「マイ・タイムライン」を作成し、活用しましょう。

「感染症拡大を防止するための避難行動」および「マイ・タイムライン」は、市ホームページまたは右のQRコードからダウンロードできます。



▲避難行動



▲タイムライン

警戒レベルは、5段階で避難のタイミングをお知らせします

避難が必要な場合は、警戒レベル4までに安全な場所への移動を完了しましょう。

警戒レベルを用いた避難情報が、主に次の方法で発令されます。

- ・防災行政無線をサイレン付き、かつ通常放送より音量を上げて放送
 - ▶防災行政無線放送後、フリーダイヤル（0120-002-220）で放送内容の確認が可能
- ・携帯電話に緊急速報エリアメールを配信
- ・市ホームページおよびSNSを活用した情報発信
- ・佐野ケーブルテレビ、とちぎテレビなどで情報発信

	警戒レベル※	住民がとるべき行動	避難情報など	防災気象情報 (警戒レベル相当情報)
危険度 ↓	警戒レベル1	・災害の心構え	早期注意情報 (気象庁が発表)	
	警戒レベル2	・災害に備え、ハザードマップなどにより自ら避難行動の確認	大雨注意報 洪水注意報など (気象庁が発表)	
	警戒レベル3 避難を要する危険な場所から 高齢者などは避難	・避難を要する危険な場所から高齢者、障がいのある方、乳幼児など避難に時間のかかる人とその支援者は、避難を開始 ・身の危険を感じる人も避難を開始 ・その他の人は避難の準備	避難準備・ 高齢者等避難開始 (佐野市が発令)	氾濫警戒情報 大雨・洪水警報など (気象庁などが発表)
	警戒レベル4 避難を要する危険な場所から 全員避難	・避難を要する危険な場所から速やかに避難所に避難 ・避難所までの移動が危険と思われる場合は、屋内の高いところに避難	避難勧告 避難指示(緊急) (佐野市が発令)	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など (気象庁などが発表)
	警戒レベル5	すでに災害が発生している状況です。 ・命を守るための最善の行動	災害発生情報 (佐野市が発令)	氾濫発生情報 大雨特別警報など (気象庁などが発表)

※必ずしも警戒レベル1から5の順で発表されるとは限らないので注意してください





救急を考えよう

9月9日は「救急の日」です

■問合せ＝医療保険課 ☎(20)3024

消防本部警防課 ☎(23)9920

適切に医療機関を受診しましょう

救急病院は、夜間や休日など診療時間外の時間帯も、救急患者を受け入れる準備を整えています。しかし、緊急性がないときに救急病院を受診してしまうと、重症の患者さんが医療を受けられない事態が生じてしまう場合があります。適切に医療機関を受診されるようご協力をお願いします。

普段からかかりつけ医をもち、通常の診療時間内に受診をすることが大切ですが、夜間や休日に急な病気やけがで医療機関を受診する場合は、下記診療所での受診を検討してみてください。

●佐野休日・夜間緊急診療所
☎(24)3337

▼診療時間Ⅱ(月～土曜) 午後7時30分～10時30分

(日曜・祝日・年末年始) 午前9時～午後4時30分(正午～午後1時30分を除く)

午後7時30分～10時30分

▼住所Ⅱ佐野市植上町1677

▼診療科目Ⅱ内科・小児科・外科(夜間は内科・小児科のみ)

※年末年始は外科も夜間診療を行います

●佐野休日歯科診療所

☎(24)7575

▼診療時間Ⅱ(日曜・祝日・年末年始) 午前9時～正午

▼住所Ⅱ佐野市大橋町2182

救急車の適正利用にご協力をお願いします

救急車や救急隊は市民の皆さまの共有財産です。

「緊急性の高い方が迅速に救急医療を受けられる」

皆さんでそんな「安全で安心な佐野市」を目指しませんか。

・急な病気やけがをしたとき、救急車を呼んだ方がいいのか

・自分で病院に行けるけど、どこ

の病院に行けばいいのか

救急車を呼ぼうか判断に迷ったときは「救急情報テレホンサービス」をご利用ください。

●救急情報テレホンサービス
☎(24)9981

【24時間キュウキュウハイ】

電話相談

経験豊富な看護師が、家庭での対処方法や救急医療受診の目安について、アドバイスをしてくれます。

大人の方

とちぎ救急医療電話相談

☎ #7111

携帯電話やプッシュ回線以外は、

☎028(623)3344

へおかけください。

▼受付時間

(月～金曜)

午後6時～10時

(土曜・日曜・祝日)

午後4時～10時

15歳未満のお子さん

とちぎ子ども救急電話相談

☎ #8000

携帯電話やプッシュ回線以外は、

☎028(600)0099

へおかけください。

▼受付時間

(月～土曜)

午後6時～翌日午前8時

(日曜・祝日) 24時間

※午前8時～翌日午前8時

※緊急・重症の場合は、迷わず救急医療機関を受診するか救急車を利用してください

消防署からのお願い /

救急活動へのご理解をお願いします

- ◇救急隊支援のために消防車と一緒に出動することがあります。
- ◇緊急に現場へ向かうため、サイレンを鳴らして走行します。
- ◇栃木県の実施基準に基づいて病院を選定し搬送します。
- ◇迅速な処置のために意思決定が出来る方の同乗をお願いします。

同乗者に持参いただきたい物

- ・保険証
- ・処方薬とお薬手帳
- ・かかりつけ医療機関の診察券

